

人間ドック学会の健診基準値緩和案について

吉良内科循環器クリニック 院長 吉良 哲也



人間ドック学会と健康保険組合連合会が、今年4月に健診基準の緩和案を発表し、テレビや週刊誌などでも大きく報道され、見聞きした方も多いのではないのでしょうか？ 血圧は147/94mmgが上限値となり、従来の基準より若干緩和されましたが、特にLDL（悪玉）コレステロール値の上限値は従来の140から152～190mg/dlに大幅に引き上げられ、波紋を呼んでいます。

患者さんからは基準値が上がったので、現在服用している薬を中止してもいいのではないかと？ また今まで必要のない薬を飲まされ続けていたのではないかと？ といった疑問も聞こえてきます。

実はこの人間ドック学会の基準案は従来の基準と求め方も意味合いも違っており、今までの基準にとって替るものではないと思っています。人間ドック学会は数多くの人間ドック受診者の中から現在健康である人を抽出し、その人たちの各検査項目を調べて健康と思われる基準値を導き出しました。つまり現在健康な人の中にも、LDLコレステロール値や血圧が高い人は多く含まれていましたということの意味しており、今後その人たちを数値が高いまま放置しても10年、20年後も健康であることを保証するわけではありません。LDLコレステロール値や血圧が高いほど心筋梗塞などの冠動脈疾患で死亡する危険性が高まることは大規模かつ長期間の追跡調査で明らかであり、これをもとに従来の基準は定められています。特に生活習慣病の持病や心筋梗塞・脳梗塞の既往のある人は動脈硬化の進行をより厳格に行う必要があります。服薬が推奨されます。いずれにせよ自己判断で服薬や通院を中止せず、疑問があれば主治医の先生とよく相談されて下さい。

吉良内科循環器クリニック 大分市大字角子原 870 TEL097-522-3000